

## マーケットの動き（2026年2月2日～2月6日）

先週の為替市場は、前週末比で米ドルは対円で上昇（円安）しました。先週末の高市首相による発言が円安容認と受け止められたことに加え、1月の米国ISM製造業景況感指数が市場予想を上回ったことを受け、ドル買い・円売りが進みました。さらに、8日の衆院選を控え、日本の財政拡大懸念が根強く、円相場の重荷となりました。

ユーロは前週末比、対円で上昇した一方、対米ドルでは下落しました。

## 投資環境見通し（2026年2月）

## 円安の動きとなるも、米ドル、ユーロの円に対する上値はともに限定的

**米ドル：**日本では財政拡張政策が行われるとの見方を受けた円安圧力は続くと考えられます。しかし、これまでの円安が進む場面において、日米通貨当局はすでに警戒感を強めているとみられ、ドルの円に対する上値は限定的とみています。

**ユーロ：**日本では財政拡張政策が行われるとの見方を受けた円安圧力は続くと考えられます。あわせて回復傾向にある域内景気はユーロ高要因とみられますが、ECB（欧州中央銀行）要人がユーロ高のインフレに対する影響を注視する姿勢を強めており、また日米通貨当局がすでに警戒感を強めているとみられることもあり、ユーロの円に対する上値は限定的とみています。

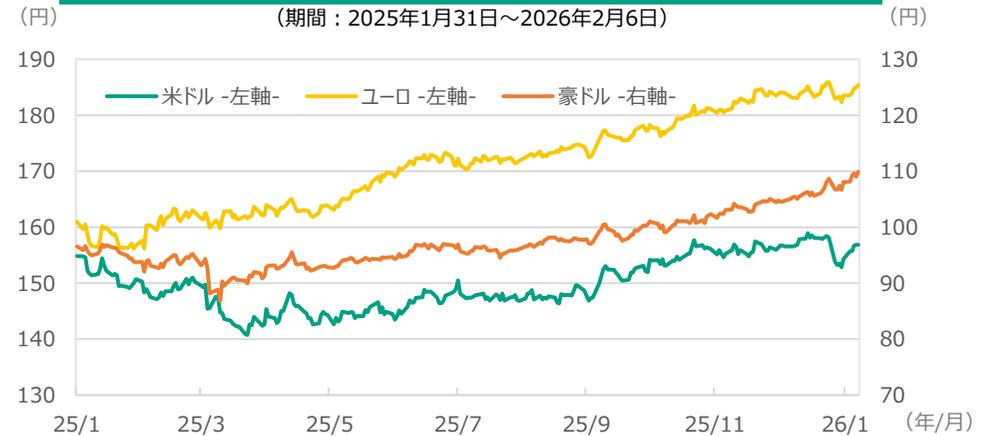
	2月6日	変動幅（円）			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
米ドル/円	156.86	2.60	0.27	9.46	5.16
ユーロ/円	185.39	1.88	2.25	14.03	28.09

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

[https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload\\_pdf/202602\\_outlook.pdf](https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202602_outlook.pdf)

## 為替レートの推移（対日本円）



## 為替レートの推移（対米ドル）



※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>